

R5新潟市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果の概要について

1 調査の概要

新潟市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、令和7年度からの新たな5年間を計画期間とする第3期子ども・子育て支援事業計画を策定します。本調査はこの計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出、及び子どもや保護者を取りまく子育て課題を抽出し、市民の子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握するために実施するものです。

本資料では、調査の中から主だったものを抽出して、紹介します。

2 調査の実施方法と回収状況

(1) 調査期間と調査方法

調査対象者	調査期間	調査方法
就学前児童保護者 小学生保護者	令和6年1月17日～2月16日	郵送による配布・ WEBフォームからの回答

(2) 回収状況

表1.2 各調査の回収状況

調査対象者	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者	4,000人	1,839人	46.0%
小学生保護者	4,000人	2,009人	50.2%

(3) 回答者の属性

① 回答者の続柄

続柄は、「母親」が就学前児童保護者では84.9%、小学生保護者では84.4%になっていることから、「母親」の意見が強く反映しています。

② 親の年齢

夫の年齢については、就学前児童保護者では「40歳代」(56.6%)、小学生保護者では「40歳代」(59.9%)で、それぞれ高い割合になっています。

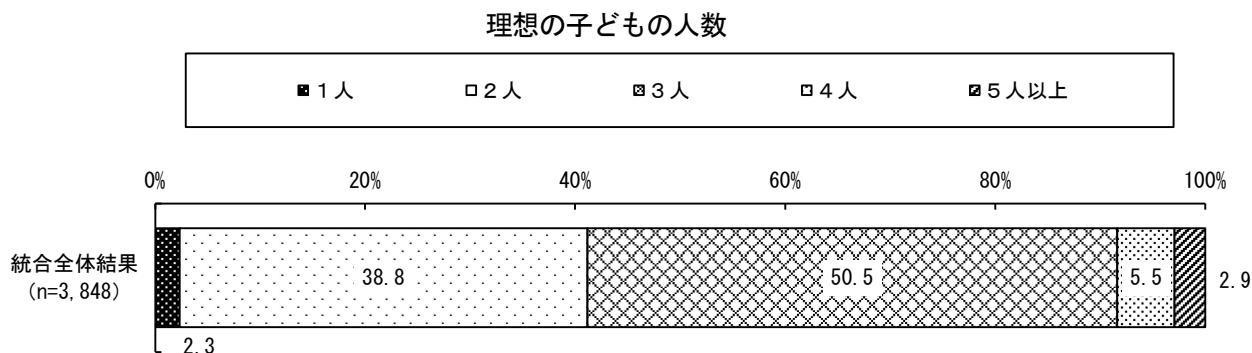
妻の年齢でも、就学前児童保護者では「30歳代」(63.0%)、小学生保護者では「40歳代」(62.3%)で、それぞれ高い割合になっています。

《主な設問の回答結果について》

主な設問の集計結果をご紹介します。なお、就学前と回収数1,839人と、小学生の回収数2,009人を合算して集計しています。また、ご参考まで前回のH30調査の数値も併記しています。

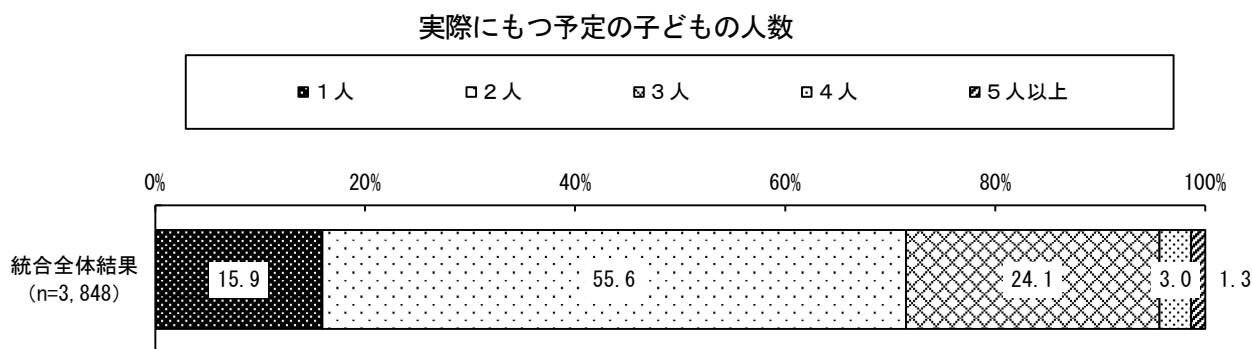
問8 ①あなたの理想とする子どもの数

理想の子どもの人数は、「3人」が50.5%、「2人」が38.8%、「4人」が5.5%となっています。
【参考：H30調査】「3人」50.8%、「2人」が38.8%、「4人」が4.7%



問8 ②現実的に考えた時の子どもの数（現在の子ども数+予定子ども数）

実際にもつ予定の子どもの人数は、「2人」が55.6%、「3人」が24.1%、「1人」が15.9%となっています。
【参考：H30調査】「2人」54.6%、「3人」が25.1%、「1人」が10.7%



問9 実際にもつ予定の子どもの人数が、理想とする子どもの数より少ない場合は、その理由を教えてください。

「子育てや教育にお金がかかるから」が 79.6%、「仕事と子育ての両立が難しいから」が 58.2%、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」が 41.7%、「住居費・光熱費などの固定費に対してお金がかかるから」が 38.7%となっています。経済的理由が多くなっております。

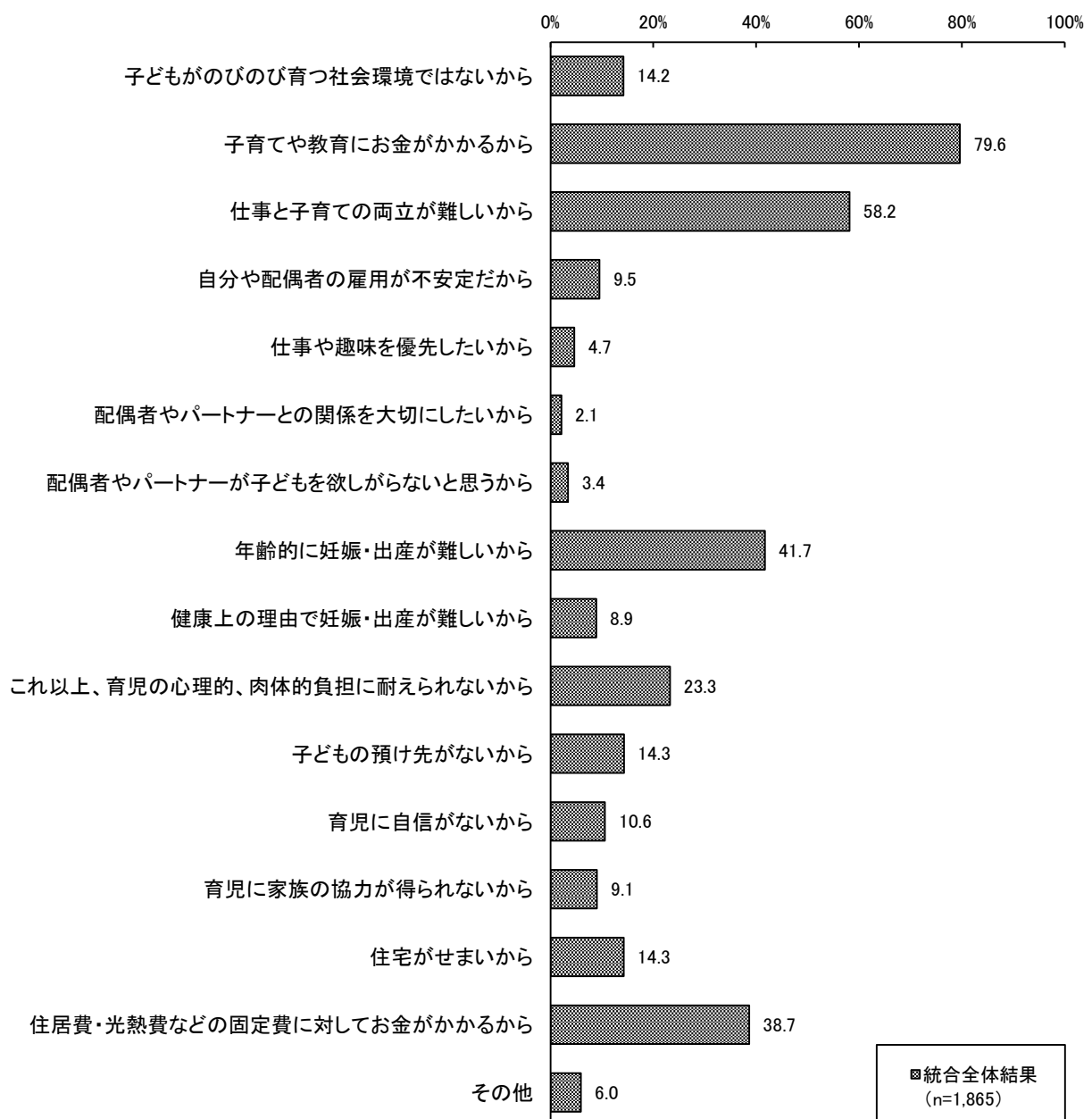
【参考：H30 調査（選択肢が異なっている）】

「大学教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」 53.5%

「仕事と子育ての両立が難しいから」 49.4%

「高等学校教育期間において教育に関する様々な費用がかかるから」 46.0%

実際にもつ子どもの人数が理想より少ない理由

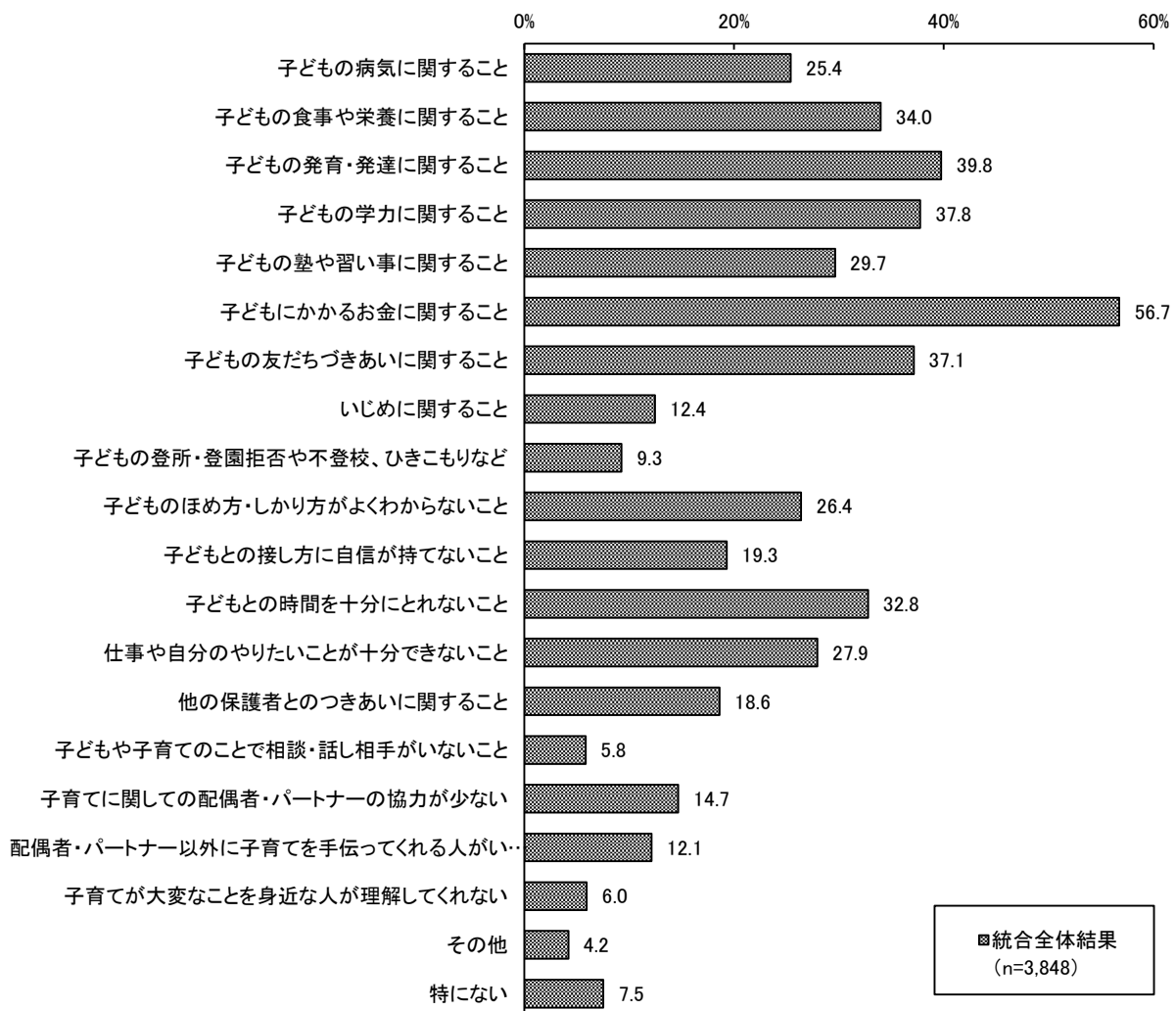


問13 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。

「子どもにかかるお金に関すること」が 56.7%、「子どもの発育・発達に関すること」が 39.8%、「子どもの学力に関すること」が 37.8%、「子どものづきあいに関すること」が 37.1%となっています。

- 【参考：H30 調査】「子どもにかかるお金に関すること」 48.5%
 「子どもの友だちづきあいに関すること」 34.7%
 「子どもの発育・発達に関すること」 33.2%

子育ての悩みや不安

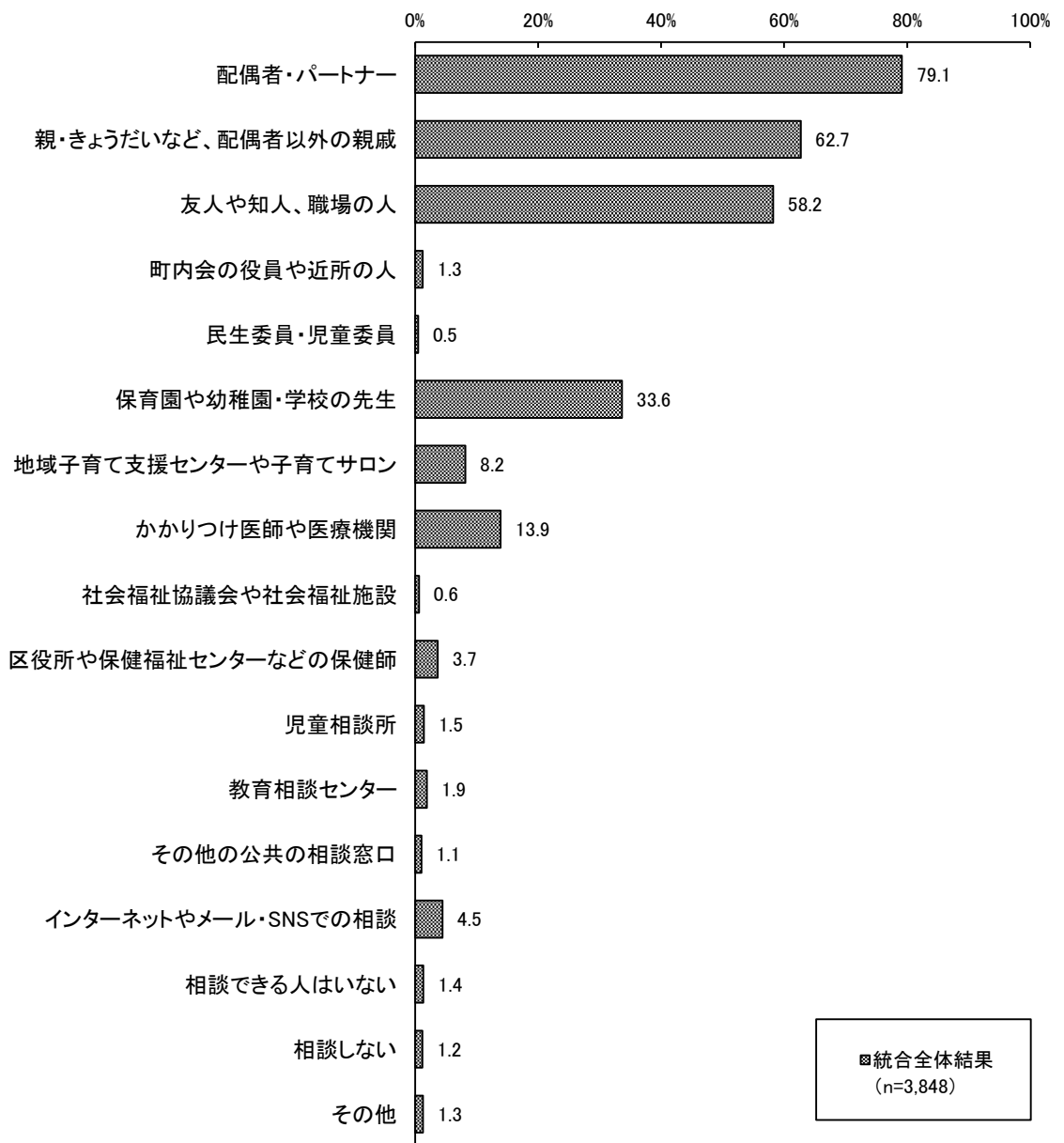


問14 あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、相談したいと思う人は誰ですか。またはどんな場所ですか。

子育てに関する相談で最も望んでいることは、「配偶者・パートナー」が79.1%、「親・きょうだいなど、配偶者以外の親戚」が62.7%、「友人や知人、職場の人」が58.2%、「保育園や幼稚園・学校の先生」が33.6%となっています。

【参考：H30 調査】「配偶者」80.8%
「友人や知人、職場の人」が63.2%
「親など、配偶者以外の親戚」が57.5%

子育てに関する相談で最も望んでいること

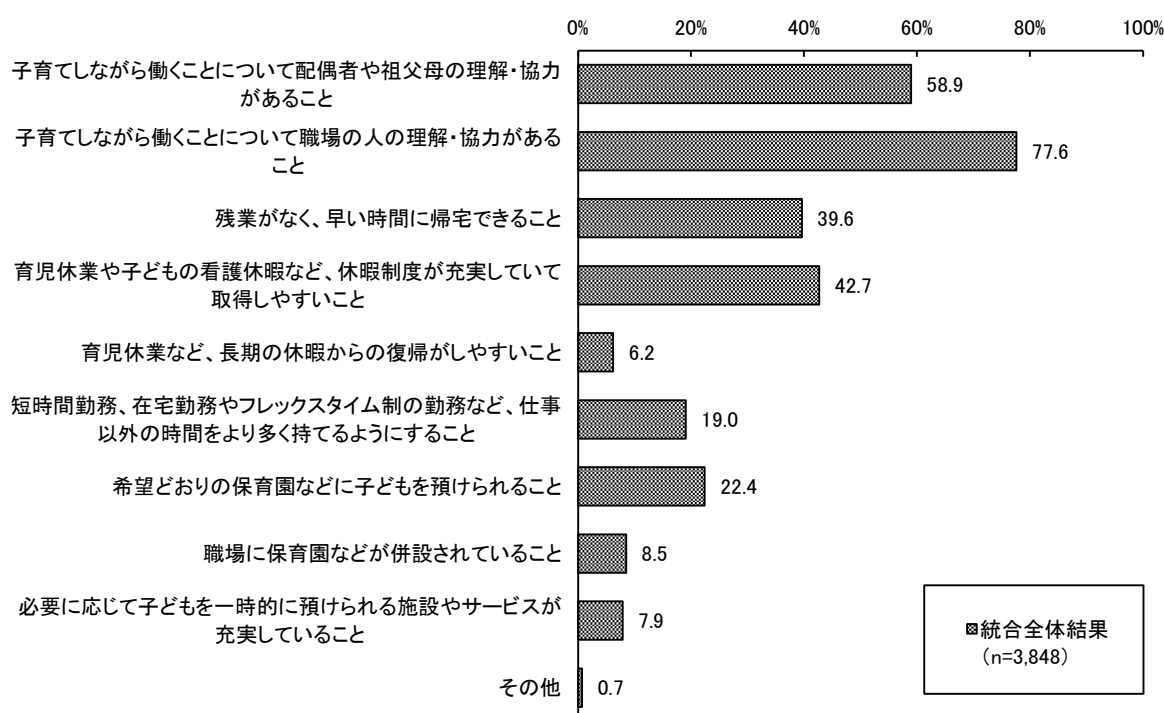


問16 仕事と子育てを両立させる上で必要だと思うことはなんですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

仕事と子育てを両立するために必要なことは、「子育てしながら働くことについて職場の人の理解・協力があること」が77.6%、「子育てしながら働くことについて配偶者や祖父母の理解・協力があること」が58.9%、「育児休業や子どもの看護休暇など、休暇制度が充実していて取得しやすいこと」が42.7%、「残業がなく、早い時間に帰宅できること」が39.6%となっています。

【参考：H30 調査】「子育てしながら働くことについて職場の人の理解・協力があること」78.7%
 「子育てしながら働くことについて配偶者や祖父母の理解・協力があること」70.6%
 「残業がなく、早い時間に帰宅できること」43.4%

仕事と子育てを両立するために必要なこと

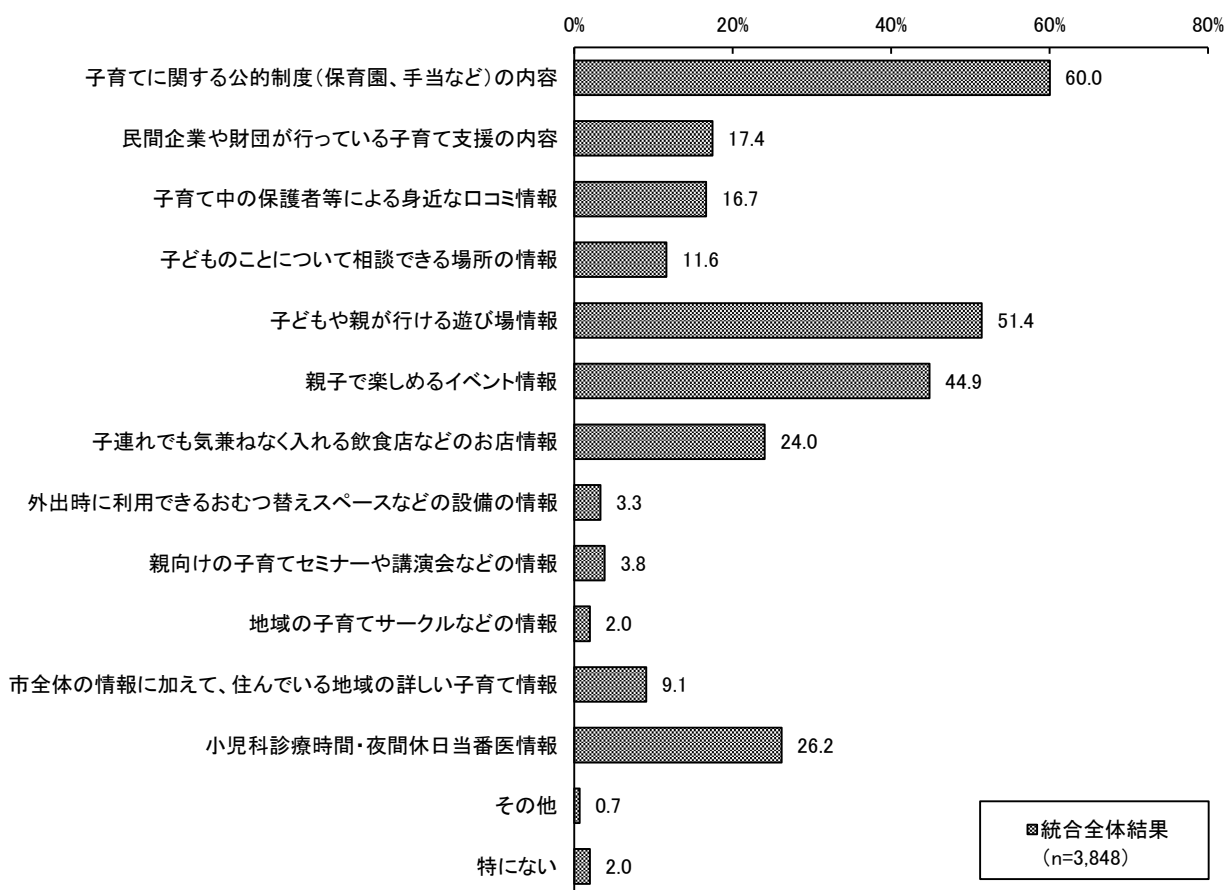


問32 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

子育て情報として欲しいものは、「子育てに関する公的制度（保育園、手当など）の内容」が60.0%、「子どもや親が行ける遊び場情報」が51.4%、「親子で楽しめるイベント情報」が44.9%、「小児科診療時間・夜間休日当番医情報」（今回新設選択肢）が26.2%、「子連れでも気兼ねなく入れる飲食店などのお店情報」が24.0%となっています。

- 【参考：H30 調査】「子育てに関する公的制度（手当など）の内容」57.3%
 「子どもや親が行ける遊び場情報」54.9%
 「親子で楽しめるイベント情報」51.8%
 「子連れでも気兼ねなく入れる飲食店などのお店情報」が34.3%

子育てに関する情報の満足度

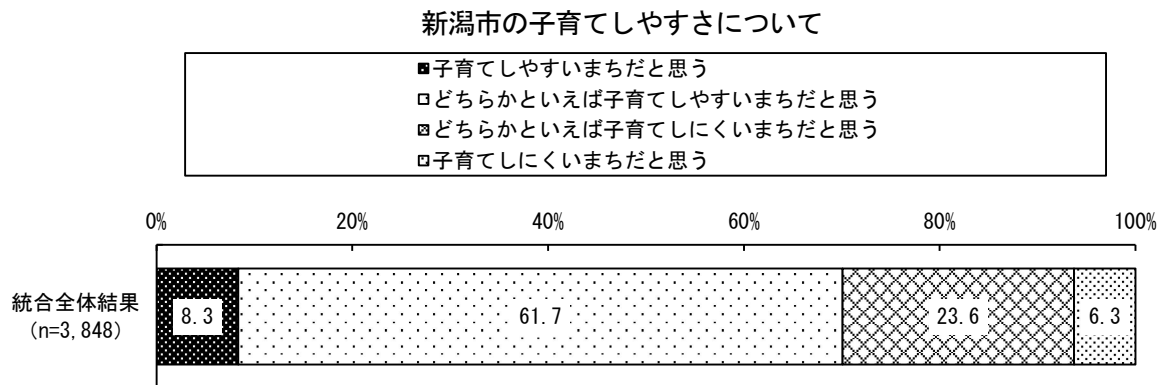


問35 新潟市は子育てしやすいまちだと思いますか。

新潟市の子育てやすさについては、「子育てしやすいまちだと思う」が 8.3%、「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」が 61.7%となっています。

【参考：H30 調査】「子育てしやすいまちだと思う」9.2%

「どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う」62.0%



問39 子育てや子育て支援などについて、どのように感じていますか。あなたの気持ちに近い番号をお答えください。

子育てについて「楽しいと感じることが」多いは30.7%、「負担と感じることが」少ないは12.1%、「不安を感じることを」少ないは14.3%、「住んでいる地域の子育ての支援について」多いは3.7%、「住んでいる地域の子育て環境について」多いは5.1%となっています。

【参考：H30 調査】「楽しいと感じることが」多い36.2%
 「負担と感じることが」少ない11.0%
 「不安を感じることを」少ない12.9%
 「住んでいる地域の子育ての支援について」多い3.0%
 「住んでいる地域の子育て環境について」多い4.2%

子育てについて

